

携帯電話・PHSの リサイクルに関する調査 結果報告書

2015年6月

一般社団法人 電気通信事業者協会
一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会

調査概要

- 調査目的 : 平成26年度の携帯電話・PHS・スマートフォンのリサイクル実績指数をまとめるに当たって、回収台数などの数値指標の背景にある利用者の意識、行動を把握する。
- 調査対象 : 携帯電話・PHS・スマートフォンを所有する*15歳以上の男女（*プライベート利用に限る）
※マクロミルモニタより抽出
- 調査地域 : 全国
- 調査方法 : インターネットリサーチ
- 調査時期 : 平成27年4月24日(金)～4月25日(土)
- 有効回答数 : 2,066サンプル ※下記の通り、性年代で割付(回収結果は前回同様)

● 割付セル別有効回答数

		15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	計
男性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
女性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
計	N	188	376	376	376	376	374	2,066
	%	9.1%	18.2%	18.2%	18.2%	18.2%	18.1%	100.0%

- 調査実施機関 : CIAJ、TCAが企画し、株式会社マクロミルに調査を委託

調査概要

【注】過去調査結果との比較について

本報告書内では平成22～25年度の調査結果との比較を掲載している。

● 性年代別有効回答数

平成25年度		15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	計
男性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
女性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
計	N	188	376	376	376	376	374	2,066
	%	9.1%	18.2%	18.2%	18.2%	18.2%	18.1%	100.0%

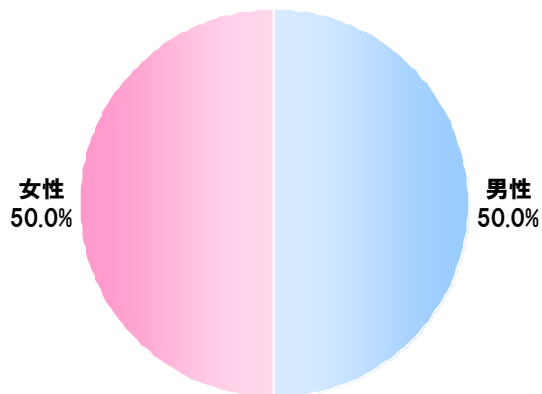
平成24年度		15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	計
男性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
女性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
計	N	188	376	376	376	376	374	2,066
	%	9.1%	18.2%	18.2%	18.2%	18.2%	18.1%	100.0%

平成23年度		15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	計
男性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
女性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
計	N	188	376	376	376	376	374	2,066
	%	9.1%	18.2%	18.2%	18.2%	18.2%	18.1%	100.0%

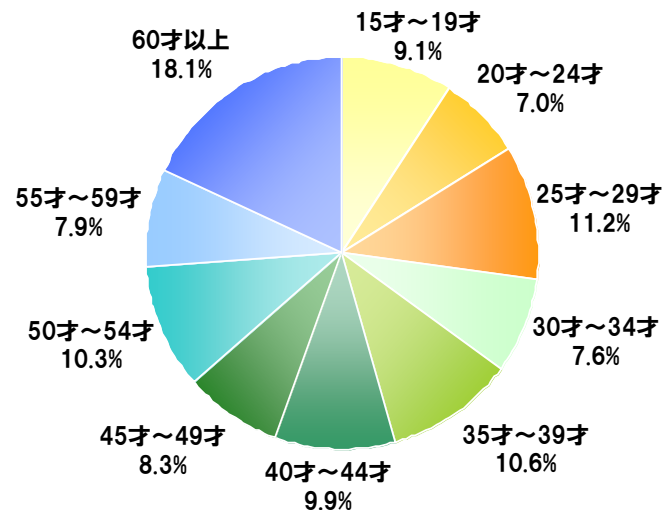
平成22年度		15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	計
男性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
女性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
計	N	188	376	376	376	376	374	2,066
	%	9.1%	18.2%	18.2%	18.2%	18.2%	18.1%	100.0%

回答者のプロフィール n=2,066

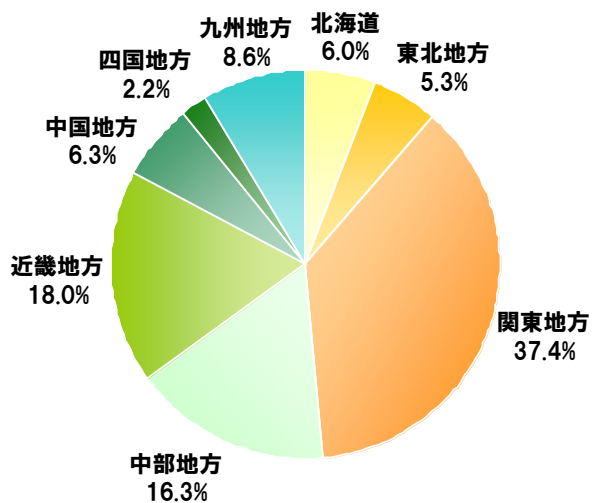
性別



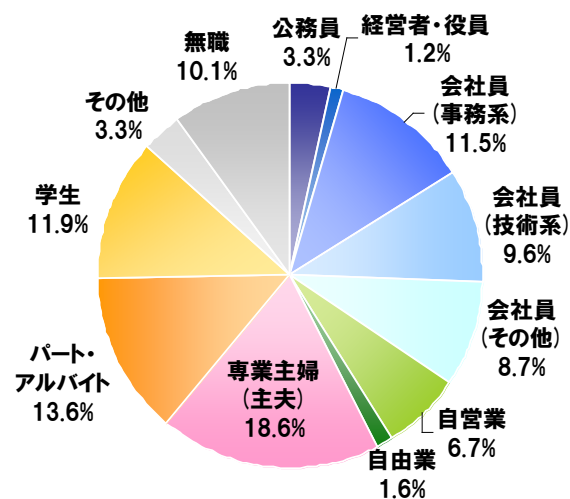
年齢



居住地



職業

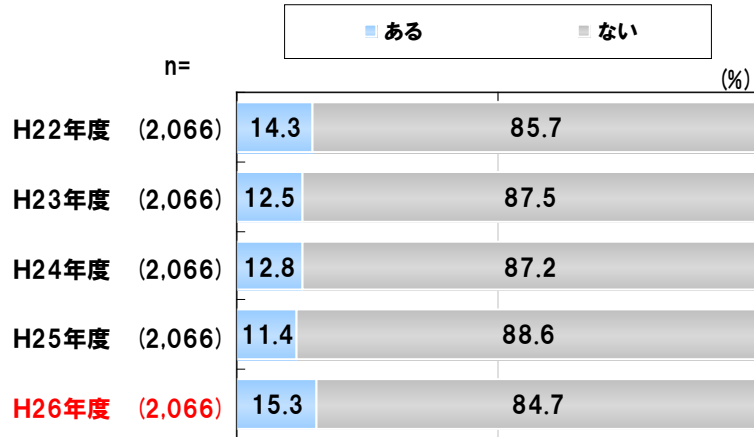


携帯電話の処分経験と処分方法

■ 携帯電話の処分経験の有無 (Q7)

- ✓ 過去1年間に携帯電話・PHSを処分したことが「ある」人は15%。
- ✓ 前回と比べ、未処分率は4ポイント低下。
- ✓ 主利用端末別では、「ある」との回答は、スマートフォンメインが20%、従来型メインが9%となり、スマートフォンメインの方が高い。(P.25参照)

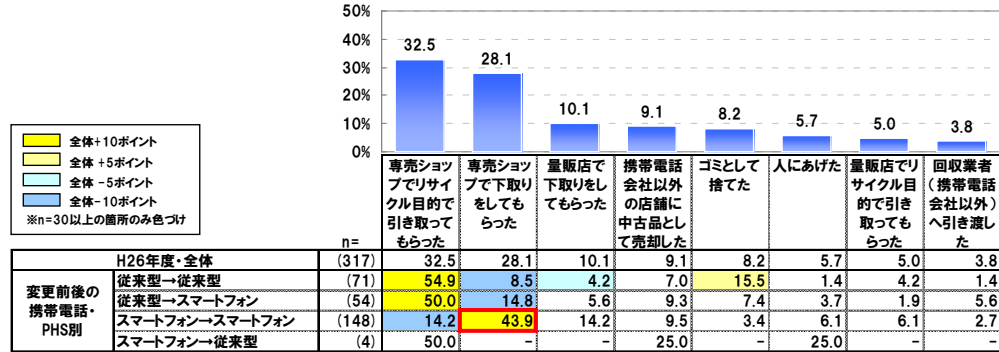
Qあなたは、過去1年間(2013年4月～2014年3月まで)に、ご自身が使用していた携帯電話・PHS・スマートフォンを処分したことがありますか。
※ここでの「処分」とは店頭で引き取ってもらったり、人にあげたりした場合も含みます。【単一回答】



■ 処分方法 (Q8) ※処分経験が「ある」人ベース

- ✓ 処分方法は「専売ショップでリサイクル目的で引き取ってもらった(33%)」「専売ショップで下取りをしてもらった(28%)」が上位。
- ✓ なお、主利用端末を「スマートフォンからスマートフォン」に変えた者では、「専売ショップで下取りをしてもらった」が44%と高い。

Q 前問で過去1年間に処分した携帯電話・PHS・スマートフォンが「ある」とお答えの方に伺います。では、どちらで処分を行われましたか。【複数回答】



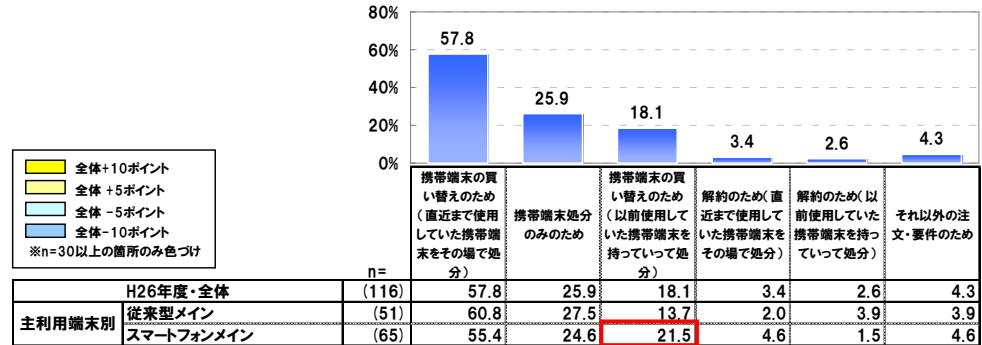
※全体値 上位項目を抜粋

※「H26年度・全体」のスコアで降順にソート

■ 店頭来店の目的 (Q11) ※専売ショップ・量販店で処分した人ベース

- ✓ 店頭で処分した人の来店の目的は、「携帯端末の買い替えのため(直近まで使用していた携帯端末をその場で処分)」が最も高く58%。
- ✓ 主利用端末がスマートフォンの者では「以前使用していた携帯端末を持って行って処分」が22%と一定数存在。

Q 過去1年間に携帯電話・PHS・スマートフォンを処分した際に、「専売ショップで引き取ってもらった」「量販店で引き取ってもらった」とお答えの方に伺います。どのような目的でお店に行かれた時に処分されましたか。【複数回答】



※「H26年度・全体」のスコアで降順にソート

通信機器として利用中のもの以外の携帯電話・PHS・スマートフォンの保有状況

通信以外の携帯電話・PHS・スマートフォンの保有状況 (Q13)

- 通信目的以外に従来型の携帯電話・PHSを持っている者は61%。一方、スマートフォンは24%であり、前年度に比して3ポイント上昇している。
- 通信目的以外での従来型の携帯電話・PHSの保有率は、「従来型の携帯電話・PHSからスマートフォン」に変更した者で比較的高い(70%)。
- 一方、通信目的以外でのスマートフォンの保有率は、「スマートフォンからスマートフォン」に変更した者で66%であり、さらに使用率でみると25%にのぼる。

保有理由 (Q15) ※通信目的以外に保有(保存)している人ベース

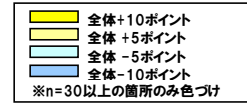
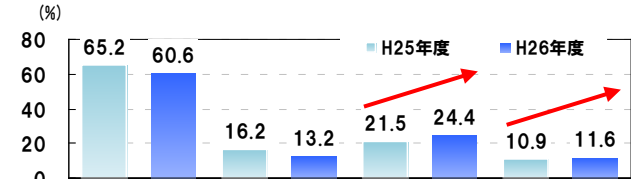
- 通信目的以外に端末を保有する主な理由は「コレクション、思い出として保存(携帯電話・PHS・スマートフォンへの愛着がある)」「保存しておきたいデータ(写真、メール、コンテンツ等)があるため(データ移行ができなかった)」「特に理由はないが何となく手放し難い」が2割台で上位。
- スマートフォンメインでは「コレクション、思い出として保存(携帯電話・PHS・スマートフォンへの愛着がある)」、従来型メインでは「特に理由はないが何となく手放し難い」が最も高くなっている。

Q 携帯電話会社(NTTドコモ・au・ソフトバンクなど)との回線契約を解約した後も、保有(保存)している携帯電話・PHS・スマートフォンは何台ありますか。

また、そのうち携帯電話としての用途以外で実際に使っている携帯電話・PHS・スマートフォンは何台ありますか。それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

※ここでいう「携帯電話としての用途以外で実際に使っている」とは、携帯電話回線を使った通話やメールなどの使用ではなく、アラーム・タイマー、カメラ、ゲームなどの機能や、自宅のインターネット回線や公衆無線LAN等での使用を指します。

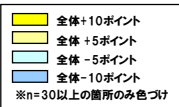
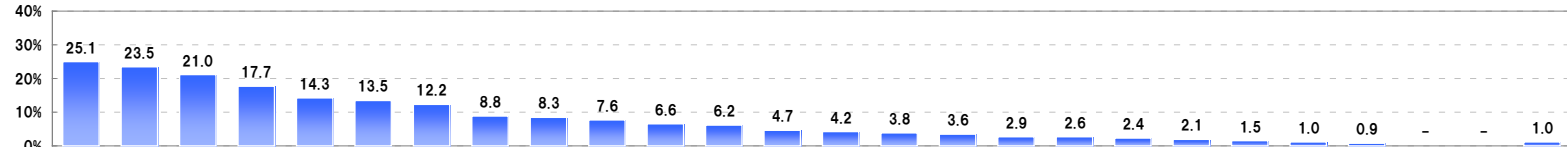
※ここでいう従来型の携帯電話とはいわゆるガラケーを指します。【単一回答】



主利用端末別	変更前後の携帯電話・PHS別	H25年度・全体		H26年度・全体	
		保有(保存)している	実際に使っている	保有(保存)している	実際に使っている
		n= (2,066)		n= (2,066)	
		65.2	16.2	21.5	10.9
		60.6	13.2	24.4	11.6
		64.7	17.4	4.6	2.8
		57.2	9.8	40.7	18.8
		68.6	19.3	2.3	1.4
		70.0	12.4	14.0	9.6
		51.7	7.8	65.5	25.0
		61.5	7.7	65.4	38.5

※スコアは「持っている」計

Q あなたが、通信機器としてご利用していない携帯電話・PHS・スマートフォンを保有(保存)している理由は何ですか。【複数回答】



主利用端末別	変更前後の携帯電話・PHS別	H26年度・全体		従来型メイン		スマートフォンメイン		従来型→従来型		従来型→スマートフォン		スマートフォン→スマートフォン		スマートフォン→従来型	
		スコア	理由	スコア	理由	スコア	理由	スコア	理由	スコア	理由	スコア	理由	スコア	理由
		(1,436)	25.1	23.5	21.0	17.7	14.3	13.5	12.2	8.8	8.3	7.6	6.6	6.2	4.7
		(609)	22.8	20.0	23.6	13.0	10.3	14.0	11.8	8.5	8.4	7.4	7.7	2.6	3.9
		(827)	26.8	26.0	19.1	21.2	17.2	13.2	12.5	8.9	8.2	7.7	5.8	8.8	5.3
		(485)	23.3	21.4	22.1	12.8	9.1	14.4	11.3	8.2	8.0	6.6	8.9	1.0	3.7
		(327)	26.6	29.1	20.8	23.5	18.7	15.6	13.5	7.3	11.6	7.6	5.8	1.2	4.0
		(387)	28.4	25.1	18.3	20.2	15.5	13.2	11.9	8.8	5.2	8.0	6.5	14.2	5.7
		(21)	9.5	14.3	19.0	28.6	28.6	-	4.8	4.8	14.3	14.3	-	38.1	9.5

※「H26年度・全体」のスコアを降順にソート

通信機器として利用中のもの以外の携帯電話・PHS・スマートフォンの処分意向

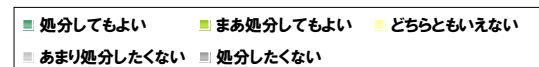
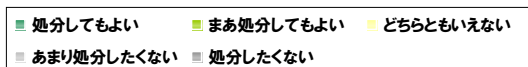
■ 通信機器として利用中のもの以外の携帯電話・PHS・スマートフォンの処分意向 (Q14)

- ✓ 従来型の携帯電話・PHS保有者では処分意向(Top2)は57%を占めるが、スマートフォン保有者では処分意向が44%に下がり、非処分意向(Bottom2)が36%に達する。
- ✓ 携帯電話・PHS・スマートフォンのリサイクルについて、「とても協力したい」という意思を示す者であっても、スマートフォンの非処分意向(Bottom2)は15%、「態度を保留している者・非協力的な者」では49%となっており、従来型の携帯電話・PHSに比べると、スマートフォンの処分意向は低い傾向。

Q 携帯電話会社(NTTドコモ・au・ソフトバンクなど)との回線契約を解約した後も、保有(保存)している携帯電話・PHS・スマートフォンについて、今後何らかの方法で処分しても良いと思いますか。
※ここでいう、処分とは店で引き取ってもらう場合も含まれます。【単一回答】

【 従来型の携帯電話・PHS 】

【 スマートフォン 】



		n=	Top2					Bottom2									
H25年度・全体		(1,252)	31.3	25.5	18.9	14.4	9.9	56.8	24.3	(505)	23.2	20.4	20.6	19.0	16.8	43.6	35.8
性別	男性	(569)	34.3	26.0	18.1	12.5	9.1	60.3	21.6	(253)	24.5	22.5	18.6	16.6	17.8	47.0	34.4
	女性	(683)	28.8	25.0	19.6	16.0	10.5	53.9	26.5	(252)	21.8	18.3	22.6	21.4	15.9	40.1	37.3
年代別	10代	(84)	20.2	31.0	15.5	22.6	10.7	51.2	33.3	(70)	18.6	18.6	14.3	25.7	22.9	37.1	48.6
	20代	(219)	25.6	24.7	14.2	21.0	14.6	50.2	35.6	(148)	21.6	15.5	13.5	27.0	22.3	37.2	49.3
	30代	(211)	30.8	28.0	18.0	15.2	8.1	58.8	23.2	(103)	25.2	24.3	28.2	11.7	10.7	49.5	22.3
	40代	(246)	30.1	25.6	24.8	14.6	4.9	55.7	19.5	(79)	26.6	15.2	32.9	12.7	12.7	41.8	25.3
	50代	(242)	31.8	24.4	20.7	9.1	14.0	56.2	23.1	(81)	27.2	27.2	13.6	17.3	14.8	54.3	32.1
	60代以上	(250)	41.2	23.2	17.6	10.0	8.0	64.4	18.0	(24)	12.5	33.3	33.3	8.3	12.5	45.8	20.8
リサイクル協力意向別	とても協力したい	(191)	63.4	20.9	6.3	5.8	3.7	84.3	9.4	(68)	55.9	19.1	10.3	8.8	5.9	75.0	14.7
	まあ協力したい	(606)	32.2	36.0	16.5	11.2	4.1	68.2	15.3	(226)	23.5	27.4	19.0	18.1	11.9	50.9	30.1
	態度保留・非協力的	(455)	16.7	13.4	27.5	23.1	19.3	30.1	42.4	(211)	12.3	13.3	25.6	23.2	25.6	25.6	48.8
主利用端末別	従来型メイン	(602)	30.2	25.9	22.4	11.6	9.8	56.1	21.4	(43)	23.3	27.9	11.6	11.6	25.6	51.2	37.2
	スマートフォンメイン	(650)	32.3	25.1	15.7	16.9	10.0	57.4	26.9	(462)	23.2	19.7	21.4	19.7	16.0	42.9	35.7

※Top2:「処分してもよい」+「まあ処分してもよい」 ※Bottom2:「あまり処分したくない」+「処分したくない」

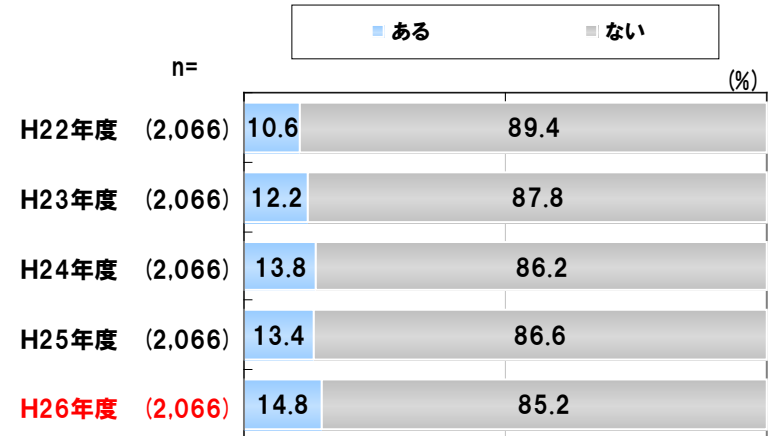
自治体からのお知らせの認知・認知経路

自治体のお知らせの認知 (Q20)

※設問文、選択肢に変更があるが、ほぼ同義の内容として比較を実施

- ✓自治体からのお知らせを見たことが「ある」人は15%。
- ✓時系列でみると、僅かながら増加傾向がみられる。

Q 不要になった携帯電話・PHS・スマートフォンの処分方法について、あなたのお住まいの自治体からの広報紙やゴミカレンダー等によるお知らせ等を見たことがありますか。
※ここでいう、処分とは店で引き取ってもらう場合も含みます。【複数回答】

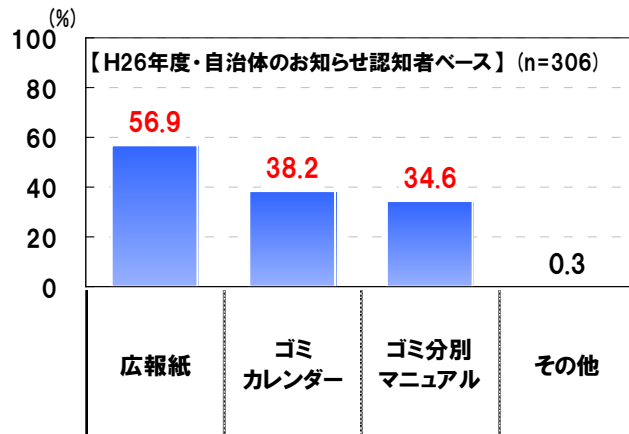


認知経路 (Q20) 詳細 ※自治体のお知らせ認知者ベース

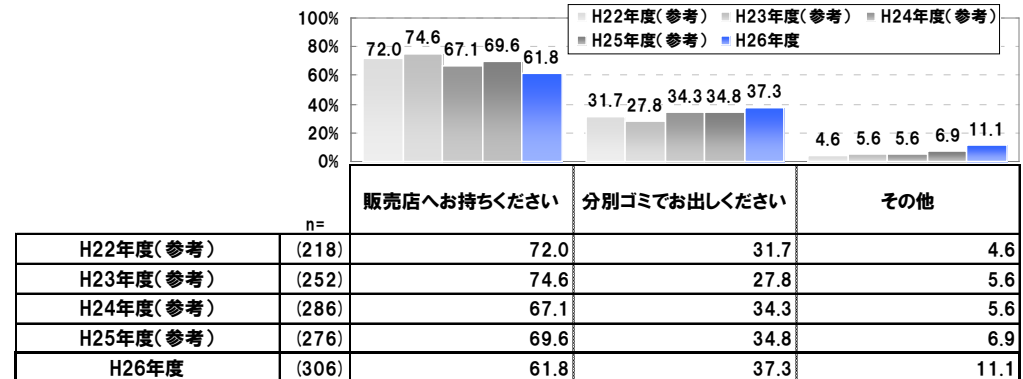
- ✓認知経路は「広報紙」が57%。
- 次いで「ゴミカレンダー」「ゴミ分別マニュアル」が3割台。

認知内容 (Q21) ※自治体からのお知らせ認知者ベース

- ✓認知内容は、過去調査と同様、「販売店へお持ちください」が最も高いが、5年間で低下傾向。一方、「分別ゴミでお出してください」では上昇している。



Q お知らせを見たことがある方にお伺いします。それは、どのようなものでしたか。【複数回答】

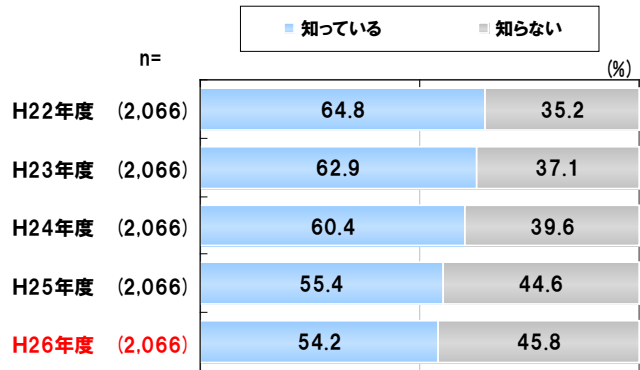


各情報の認知状況

■ 事業者の回収リサイクル認知状況 (Q22)

Q あなたは、携帯電話・PHS・スマートフォン事業者(NTTドコモやKDDI(au)、ソフトバンクモバイル等)などが携帯電話・PHS・スマートフォンの回収リサイクルを行っているのを知っていますか。【単一回答】

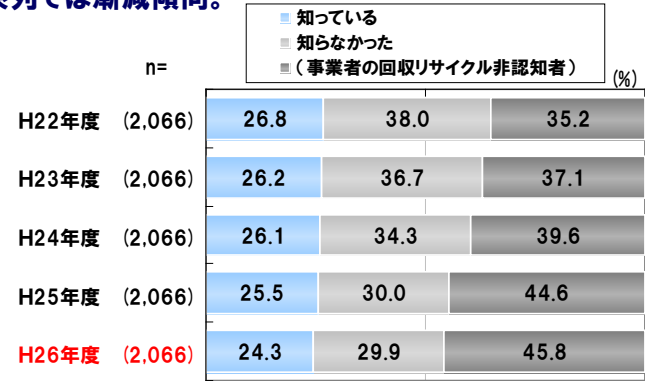
- ✓事業者の回収リサイクルを「知っている」人は、54%。
- ✓時系列で見ると、低下傾向。



■ 専売ショップでメーカー、ブランドに係わらず、無償回収していることの認知状況 (Q25)

Q 専売ショップでは、メーカー、ブランドに係わらず携帯電話・PHS・スマートフォンを無償で回収しているのを知っていますか。【単一回答】

- ✓メーカー、ブランドに係わらず無償回収していることを「知っている」人は24%。
- ✓時系列では漸減傾向。

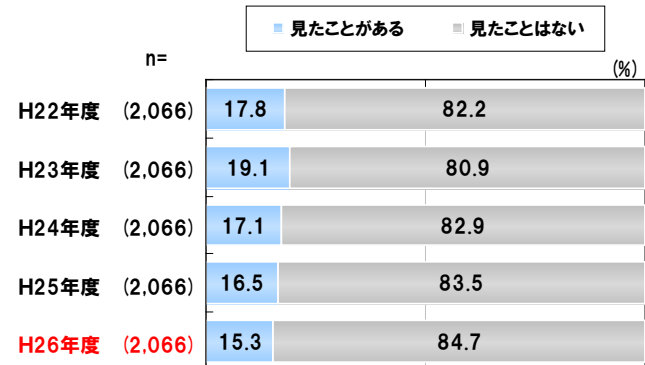


■ ロゴの認知状況 (Q26)



- ✓ロゴマークを「見たことがある」人は15%。
- ✓こちらも過去5カ年でみると、徐々に減少傾向を示す。

Q あなたは、このロゴマークを見たことがありますか。【単一回答】



今後の回収リサイクル協力意向

■ 今後の回収リサイクル協力意向 (Q29)

- ✓ **協力意向(Top2)は64%。「とても協力したい」は17%。**
- ✓ **60代以上では「とても協力したい」が28%と3割近くにのぼり、他年代と比べて高い。なお、年代が上がるほど高い傾向を示すが、10代から20代にかけて低下。**
- ✓ **主利用端末別で見ると、スマートフォン利用者は従来型端末の利用者よりも比較的協力意向が低い、それでも右記のような提示文を確認すれば、61%が協力意向がある。**

Q 上記をお読みになって、あなたは今後、携帯電話・PHS・スマートフォンの回収リサイクルに、どれくらい協力したいですか。(単一回答)

■ とても協力したい ■ まあ協力したい ■ どちらともいえない ■ あまり協力したくない ■ 全く協力したくない

		n=	(%)					Top2	Bottom2
H26年度・全体		(2,066)	17.0	47.1	28.2	4.8	2.8	64.2	7.6
性別	男性	(1,033)	16.6	45.3	29.1	5.2	3.8	61.9	9.0
	女性	(1,033)	17.5	49.0	27.3	4.5	1.7	66.5	6.2
年代別	10代	(188)	18.6	43.6	23.4	7.4	6.9	62.2	14.4
	20代	(376)	11.4	42.3	35.4	8.0	2.9	53.7	10.9
	30代	(376)	14.9	46.0	30.9	5.6	2.7	60.9	8.2
	40代	(376)	14.4	47.6	32.4	3.7	1.9	62.0	5.6
	50代	(376)	16.0	48.9	28.5	4.0	2.7	64.9	6.6
	60代以上	(374)	27.8	52.7	16.3	1.6	1.6	80.5	3.2
購入場所別	専売ショップ	(1,534)	16.9	47.9	27.8	4.8	2.5	64.9	7.4
	家電量販店	(375)	14.9	48.3	28.0	5.1	3.7	63.2	8.8
	街角の専門店	(79)	22.8	31.6	36.7	5.1	3.8	54.4	8.9
主利用端末別	従来型メイン	(930)	19.7	48.0	26.1	4.2	2.0	67.6	6.2
	スマートフォンメイン	(1,136)	14.9	46.5	29.9	5.4	3.3	61.4	8.7

※Top2:「とても協力したい」+「まあ協力したい」

※Bottom2:「あまり協力したくない」+「全く協力したくない」

提示文

携帯電話・PHS(以下「携帯電話」)の普及に伴い、使用済み携帯電話を不法に投棄する人や、個人情報を含んでいるために処分に困る人が増えました。

携帯電話事業者は、こうした問題を解消して地球環境保全に貢献するとともに、貴金属・レアメタルなど資源の有効活用に資するため、1990年代から使用済み携帯電話の回収リサイクルを始めました。

2001年4月からは、利用者の安心と利便性をより高めるため、「モバイル・リサイクル・ネットワーク(MRN)」という仕組みを構築し、専売ショップを中心に、メーカー、ブランドに係わらず携帯電話を無償で回収する取り組みを推進しています。